

# 藤医会

藤医会会報

藤田医科大学医学部同窓会

2025年1月発行 年2回発行



第31回 全国私立医科大学同窓会連絡会西部会 集合写真（藤医会主幹） 於 名古屋観光ホテルにて

## 藤医会...

本学医学部卒業生（正会員）と大学院医学研究科卒業生（大学院卒業会員）ならびに在学生（学生会員）により運営されている同窓会組織です。1978年に第一回目の医学部卒業生の誕生と同時に設立されました。設立の目的は「会員相互の親睦と交流を図り、母校の発展と医学・医療の振興に貢献すること」にあります。おもな活動には会誌の発行、会員名簿の作成、教育・学術講演会の企画、懇親会の開催などがあり、会員間の情報交換の促進をはかり、親睦を深めることに寄与しています。そのほか、在学生の学習環境の整備と課外活動の充実を目的とした援助をおこなっております。今後も、会員サービス、後進の支援、母校への協力を三本の柱として活動していく予定です。

## 目 次

第31回 全国私立医科大学同窓会連絡会西部会を開催して	P2
第31回 全国私立医科大学同窓会連絡会西部会 次第	P3
西部会 懇親会次第	P4
2023年 秋の叙勲『瑞宝小綬章』	P6
医学部12回生 同窓会 報告	P6
医学部精神神経科学講座(臨床精神薬理)の臨床教授を拝命して	P7
支部会だより	P8
2024 藤田学園ホームカミングデー開催報告	P10
藤医会総会・教授就任記念講演会・懇親会のお知らせ	P12
藤医会の正・副会長の任期 告示	P12



# 第31回全国私立医科大学 同窓会連絡会西部会を開催して

藤医会 会長

黒田 誠 (1回生)

2024年9月7日土曜日に、私共、藤医会が、第31回全国私立医科大学同窓会連絡会西部会を主催いたしましたのでご報告させていただきます。藤医会といたしましては、2007年9月8日土曜日に第17回を担当しており、17年ぶり3回目の開催でした。

西部会に所属しているのは、金沢医科大学北辰同窓会、愛知医科大学同窓会愛橘会、大阪医科大学薬科大学仁泉会、関西医科大学医学部同窓会、近畿大学医学部同窓会、兵庫医科大学同窓会緑樹会、川崎医科大学同窓会、福岡大学医学部同窓会、久留米大学医学部同窓会、産業医科大学医学部同窓会と私共藤田医科大学医学部同窓会藤医会の11大学同窓会です。今回の会の開催にあたり藤田学園からは星長清隆理事長、湯澤由紀夫藤田医科大学学長、岩田伸生藤田医科大学医学部長にご臨席賜り、藤医会より会長黒田 誠、副会長根木浩路、副会長大槻眞嗣、副会長篠崎仁史、代表理事松山裕宇に加え、監事1名、理事9名、支部代表7名、事務局5名が対応し、41名の各同窓会役員が参加しました。

会議は17時から18時30分まで、会場の名古屋観光ホテル2階曙東にて、松山裕宇、根木浩路の司会進行で進められました。開会の辞の後に、当番校挨拶を私、黒田がさせていただき、続いて岩田伸生医学部長に主催校を代表してご挨拶いただきました。その後、出席者を紹介して会議に入りました。今回は、事前にアンケートをさせていただき、その集計されたアンケート結果に基き意見交換が実施されました。検討した事項は、名簿、支部訪問、同窓会組織調整と大学人事、同窓会の関り、学生勧誘、同窓会費の集め方などについて、最後に本年元日に発生した能登半島地震に関連して、震災、災害についてと多彩であります。

アンケート結果に基いて、各々、特色のある同窓会からご意見を賜りました。

司会進行の先生の的を得たスムーズな進行で様々な貴重なご意見を賜り、今後の有益な対策が話し合われ

ました。能登半島地震については、金沢医科大学から、多数の現場の写真が提示されて大変共鳴を受けました。藤田医科大学からも医療連携福祉相談部長の長谷川みどり教授が本学の対応について報告されました。能登半島地震のような広域災害が起きたら、同窓会はどうにしたら良いかという命題に対しては、各校の同窓会だけでは被災地に対して迅速に多くのことはできないであろうと思われました。しかし、同窓会の卒業生は全国津々浦々で医療活動を行っており、これはものすごく強い個々の力があると思われました。大学は組織的に災害に対する社会貢献に従事して行動を起こすと思われますが、同窓会はどこで災害が起きた場合も災害地域の医療に従事している同窓生と連絡ができるので、大学と連携を密に取り続け、その情報を大学の災害本部と共有し、現地の医療に役立てていく大きな力になると考えられました。会議は無事に終了して、次回当番校の関西医科大学医学部同窓会の秋田光彦会長からご案内をいただきました。根木浩路副会長による閉会の辞で会議は終了しました。

懇親会は18時30分から20時30分まで会場を2階曙西に移して開催されました。

大槻眞嗣、篠崎仁史両副会長が司会進行を担当しました。まず、開会の辞を黒田が述べ、星長清隆理事長より開会の挨拶、湯澤由紀夫学長より乾杯の発声をいただきました。この場で集合写真を撮影しました。開宴となり、名古屋めしを加えた体に優しい和食のおもてなしで和やかに会が進行しました。

その後に各校の紹介が行われ大変有意義な時間が経過し、両副会長による閉会の挨拶で懇親会が終了しました。その後に二次会が21時から会場を3階の桂の間に移して行われました。以上の内容で我々は無事に大役を務めることができました。参加された皆様に深く感謝を申し上げます。なおこの西部会の報告は11月30日に箱根湯本で北里大学医学部同窓会が主催される全国会で私からさせていただきました。

# 第31回 全国私立医科大学同窓会連絡会西部会 次第

会場 令和6(2024)年9月7日(土)

場所 名古屋観光ホテル 曙の間

- 1 : 開会の辞
- 2 : 当番校挨拶 藤田医科大学医学部同窓会（藤医会）会長 黒田 誠
- 3 : 挨拶 藤田医科大学医学部長 岩田伸生
- 4 : 出席校紹介
- 5 : 会議
- 6 : 次回当番校 関西医科大学
- 7 : その他
- 8 : 閉会の辞 藤田医科大学医学部同窓会（藤医会）副会長 根木浩路



## 西部会 懇親会次第

日時 令和6 (2024)年9月7日 (土)

場所 名古屋観光ホテル 曙の間

司会進行：大槻眞嗣 篠崎仁史

1：開会の挨拶 藤田学園理事長 星長清隆

2：乾杯 藤田医科大学学長 湯澤由紀夫

3：開演歓談＆各校紹介（同窓会活動アピール時間）

4：閉会の挨拶 藤医会副会長 大槻眞嗣 篠崎仁史

二次会：21時～3階 桂の間





松井先生と同窓会旧友 金沢医科大学北辰同窓会  
伊藤先生と久しぶりの再会！ これぞ西部会～

藤医会事務局メンバーと西部会お手伝い頂いた東京海上メンバー



久留米大学医学部同窓会会长（元日本医師会会长）  
横倉先生、金沢医科大学北辰同窓会メンバー  
大阪医科大学 安藤先生と星長先生 湯澤先生 集合写真

### 参加校

金沢医科大学北辰同窓会、  
愛知医科大学同窓会愛橘会、  
大阪医科大学薬科大学仁泉会、  
関西医科大学医学部同窓会、  
近畿大学医学部同窓会、  
兵庫医科大学同窓会緑樹会、  
川崎医科大学同窓会、  
福岡大学医学部同窓会、  
久留米大学医学部同窓会、  
産業医科大学医学部同窓会、  
藤田医科大学医学部同窓会藤医会  
(計 11 校同窓会)

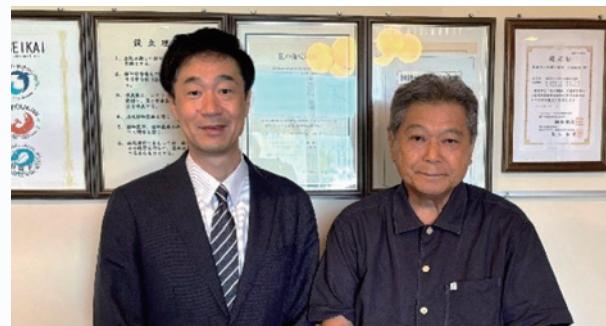
# 2023年 秋の叙勲 『瑞宝小綬章』

沖縄県うるま市 平和病院病院長

小渡 敬 (1回生)

残暑が長引く秋晴れの10月初旬、小渡 敬先生(1回生)が運営されている沖縄県の平和病院を訪問しました。小渡先生の叙勲の情報が藤医会執行部に寄せられ、私が仕事関係で沖縄に行く機会に併せて面会させていただきました。緊張しましたが大らかに迎えていただき、和やかに話を伺うことができました。

小渡先生は沖縄のご出身、藤田をご卒業後に新居浜病院のご勤務などを経て沖縄に戻られ、現在の平和病院をご開業されました。学生時代の指導教授は福島先生(産婦人科)、病理では渡辺先生にお世話になったこと、桶狭間病院では藤田 潔先生と一緒に仕



事をしたことなど、とても懐かしそうに語られていました。研究面ではCT診断を活用した精神生理学のご研究を進められたとのことです。お約束の面会時間を大幅に延長し、大勢の学友の話題にも触れながら当時を懐かしそうに回想されました。

藤医会沖縄支部の話題では、以前は小渡先生が支部長を担われ支部会を開催していたようですが、コロナ前後で最近は疎遠になっているのでまた集まりたいと語られました。最後に写真をお願いして束の間の面会を終えました。

(2024年10月11日訪問 篠崎仁史)

## 医学部12回生 同窓会 報告

幹事

杣野 武彦 (12回生)

令和6年10月13日に、名古屋東急ホテルに於いて、『藤田医科大学医学部 昭和58年入学・平成元年卒業同窓会 ～浦野教授・升森教授 ご就任を祝う会～』という看板を掲げて、医学部12回生の同窓会を開催することができました。

コロナ禍を挟んで6年ぶりに集うアラカン(現役入学の者が、今年還暦になります)の同級生、参加者は全国各地から20人、会の開始前からさっそく懐かしい仲間での会話がはじまっていました。

開会のあいさつ、乾杯の後には、まず同級生から母校の教授にご就任された、浦野 誠先生(病理診断学)、升森 宏次先生(総合消化器外科学)に壇上に上がっていただいて、女性陣から花束・お酒・記念品(この記念品には、会の出席者だけでなく、残念ながら欠席だった皆様からいただいたカンパも含まれてい

ご参加いただいた  
先生

青木 則久、浅野 潔、天城 完二、岩田 祐輔、岩永 耕一、浦野 誠、  
勝又 秀樹、京兼 郁江、久志本浩子、杉山 和久、鈴木 真史、鈴木 一成、  
野村 知抄、野村 昌代、早川 和恵、長谷川和生、藤本 佳子、升森 宏次、  
杣野 武彦、吉田 秀雄  
牛久 尚彦、大岩 裕泰、可知可世子、久納 岳朗、杉浦 淳策、中根 香織  
古川 輝子、山田 緑  
(五十音順)

記念品カンパ協力



ます)を贈呈させていただき、両先生から近況報告などのスピーチをいただきました。

食事が進み、アルコールもどんどん進み、会の中程からは一人ずつ順番(学籍番号順?)にマイクを握って近況報告です。仕事の事、家族の事、将来の事、趣味の事、持病の事(?)、再会の感激、共通の知人である先輩・後輩の噂話等々、みんな語る、語る。(^o^) フロアからの質問も活発で、大いに笑いながら、いつまでも話は尽きず、あっという間に時間が過ぎました。

最後に全員で記念撮影、いつのまにやら「二年後の再会」ってことで参加者の総意がまとまって、ワタシ、また幹事を引き受けました(^o^)

そして、お互いに再会までの健勝を祈り合って、お開きになりました。



# 医学部精神神経科学講座 (臨床精神薬理) の 臨床教授を拝命して

精神神経科 臨床教授

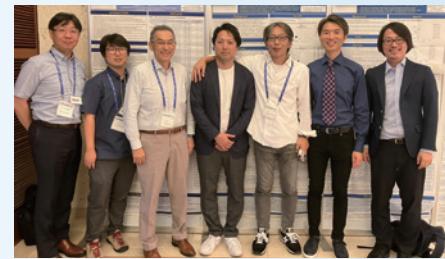
岸 太郎 (25回生)

2024年9月1日より藤田医科大学医学部精神神経科学講座(臨床精神薬理)の臨床教授を拝命いたしました。このような役職を仰せつかることができましたのは、藤田医科大学医学部精神神経科学講座の岩田伸生教授をはじめ、藤医会の先生方の温かいご指導のおかげです。心から御礼申し上げます。

私は愛知県一宮市に生まれ、公立の小中学校を卒業後、滝高等学校に進み、1996年4月藤田保健衛生大学(現藤田医科大学)医学部に入学し、2002年3月に卒業しました。卒業式では学長賞を授与していただきました。同年5月、精神神経科学講座に仮入局し研修医として藤田医科大学病院に入職いたしました。研修医終了後、学生の頃から憧れていた岩田先生が教授として着任されたばかりの精神神経科学講座に正式に入局し、同時に大学院に進学しました。大学院では、名古屋大学大学院医学系研究科精神医学教授の池田匡志先生から精神遺伝学的研究を学び、早期に学位論文を完成させ、3年間で大学院を卒業することができました。これまで、桶狭間病院藤田こころケアセンターでの1年間の勤務歴、米国ニューヨーク州Zucker Hillside Hospitalでの2年間の留学歴がありますが、それ以外は藤田医科大学で勤務しております。

私は脳科学と遺伝学に興味があり、医学部2年生からパーキンソン病の研究でご高名な永津俊治先生(藤田医科大学医学部名誉教授)と一瀬宏先生(東京工業大学生命理工学院教授)が主催されていた分子遺伝学教室にて、授業後に実験を学ぶ機会を頂いておりました。この時の研究結果は国際誌に発表され、一瀬先生は医学生だった私も共著者にしてくださいました。Pubmedで自分の名前を見た時の喜びは一入でした。未来の医療を担う医学生にもこうした喜びを経験していただければとの思いから、当科での研究実習の結果は学生と共に英文論文として国際誌で発表しています。これまで15名の大学院生を直接指導しましたが、全員、国際誌に受理された英文論文での学位取得となっています。

現在の私の研究テーマは、診療ガイドラインに用いられるエビデンスを系統的レビューとメタ解析を用いて創出すること、診療ガイドラインの策定、ニューロモデルレーションなどを用いた精神疾患に対する新たな治療方法の開発です。現在までに247本の英文論文を発表し、そのうち186本は筆頭著者もしくは責任著者を務めました。中でも、Impact Factorが10点を超える



第45回日本生物学的精神医学会年会  
(2023年11月、沖縄) にて

向かって左から、  
大河内先生、齋藤先生、岩田先生、佐久間先生、  
池田先生、筆者、松田先生

雑誌(Molecular psychiatryやJAMA network open)に私が筆頭著者の論文を7本発表することができました。現時点での私の論文の総引用数は5,949となっており、h-indexは44です。また、統合失調症、双極症、うつ病などの診療ガイドラインの策定にも系統的レビュー長などの役割で参加しております。さらに、2023年に発表されたWHO必須医薬品リストの大改定では、双極症および精神運動興奮セクションで私たちのメタ解析がkey systematic reviewとして引用されました。私たちは多くのメタ解析研究を発表していますが、メタ解析は既報のデータを使って解析するため、誰もが行える研究手法であり、世界中の研究者とのスピード勝負になります。一方で、一度でも間違えた結果を公表してしまえば、私たちのグループの信用は失墜してしまいます。そのため、ミシシッピ大学コミュニケーション障害科の生田敏一先生、精神神経科学講座の佐久間健二先生、臨床研究・開発教育学の松田勇紀先生、薬物治療情報学の波多野正和先生にご協力いただき、あらゆる作業を複数名で確認しています。全ての研究をご指導くださっている岩田先生および共同研究者の方々には心から感謝申し上げます。

加えて、私たちは複数の特定臨床研究も実施しており、最近では国立研究開発法人日本医療研究開発機構からご支援をいただき、精神疾患に対する反復経頭蓋磁気刺激療法を用いた新たな治療プロトコルの開発を行っています。これらの研究に対して、2010年に藤田医学会奨励賞と臨床薬理研究振興財団海外留学助成金、2022年に日本神経精神薬理学会学術奨励賞、2023年に日本臨床精神薬理学会学会奨励賞、今年はNeuropsychopharmacology Reports誌からTopic AwardとReview Awardを受賞しました。Neuropsychopharmacology Reports誌とPsychiatry and Clinical Neurosciences誌からは、複数回のReviewer Awardsも頂いております。引き続き慎重に研究を行い、謙虚な姿勢で論文を発表してまいります。

岩田先生のご指導の下、これからも全力で診療・研究・教育に邁進し、精神神経科学講座および藤田医科大学の発展に貢献していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。



# 支部会だより

## 福岡県支部会

### 藤医会 福岡県支部会 開催報告

日時：令和6年8月3日 午後6時30分～  
場所：ホテルオークラ福岡

2013年に発足した福岡県支部会ですが毎年150名近くの卒業生が福岡県に籍を置きそれぞれに県内各地で活躍しています。本学医学部卒業生も47回生となりますと、私のような開業医が地域の基幹病院に患者さんを紹介した際などにたまたま同窓の先生が担当してくれることもあり、そんな時は大変心強く思います。これもひとえに支部会設立を強力にバックアップして下さった本部の先生方のお力添えの賜物です。これからも出来るだけ多くの同窓生と顔見知りになりたく梅谷博史支部長、瀬戸裕司副支部長と私・柳瀬でお世話係をさせて頂きますので今後とも何卒宜しくお願ひいたします。

今年はコロナ休みも明けた8月3日、いつもの「ホテル日航福岡」で五年ぶりに第8回福岡県支部同窓会を開催いたしました。黒田誠藤医会会長には遠路遙々ご臨席頂き有難うございました。大学の近況報告では、最先端の設備と優秀な人材によるとどまる事のない本学の発展を御紹介頂き参加者一同大変嬉しく感激すら



覚えました。本学から遠く離れた九州ですが楽しい仲間と美酒に酔い自分の卒業した大学を誇らしく思える毎年楽しみな支部会です。当支部会ではゲストの先生もご参加下さいます。今回は皆勤賞の館啓二先生、初めてお越し頂いた宮嶋忍先生、鹿児島から尾辻和彦先生、佐世保からは土井添隆史先生にお集まり頂き大いに盛り上げて頂きました。メは中洲川端の「めんちゃんラーメン」。ここは芸能人も沢山訪れる行列店で(松本人志氏・前園真聖氏・中居正広氏…etc.) なかなか大人数で座れる事はないのですがナント運良く貸し切り状態! ビールに餃子、ラーメン食って散会となりました。中洲を飲み歩くのも楽しいもんですヨ( ^ - ^ )。県外の先生も参加御希望の場合はご連絡下さい。歓迎いたします。

(7回生 柳瀬 晃)

## 東名古屋支部会

### 藤医会 東名古屋支部会 開催報告

日時：令和6年10月19日(土) 午後6時～  
場所：名古屋東急ホテル 3階 葵の間

令和6年10月19日(土)に名古屋東急ホテルにおきまして、藤医会東名古屋支部会講演会が開催されました。本会開催にあたりご尽力頂きました、6回生 祖父江 良先生には、心より御礼申し上げます。尾張支部 今井英夫会長のご参加も含めて、9名のご参加を頂きました。ありがとうございました。

生憎、東名古屋支部会開催当日が、藤医会東京支部会や名古屋祭り、大学行事などで藤医会執行部の出席が出来ませんでしたこと、心よりお詫び申し上げます。

### ご参加いただいた先生

今井 英夫 先生 (6) 尾張支部・早川 真人 先生 (11)・犬飼 洋子 先生 (13)・山田 大 先生 (15)  
亀井洋太郎 先生 (18)・深谷 良 先生 (24)



来年は、6回生：祖父江先生、今井先生とご相談頂き、令和7年9月6日(土)に東名古屋支部、尾張支部との合同で支部会開催することになりました。

次回は、藤医会執行部も出席して、大学近況のご説明をさせて頂きます。

なお、本会開催にお力添え頂きました、興和株式会社様にもこの場をお借りして御礼申し上げます。

(藤医会理事：松山 裕宇)

## 東京支部会

日時：令和6年10月19日（土）午後6時～  
場所：京王プラザホテル

令和6年10月19日（土）に京王プラザホテルにて第4回藤医会東京支部会が開催されました。

本会開催にあたりご尽力頂きました、支部長：平野功先生には、東京～東北に至る500名弱の卒業生会員の皆様への案内状発送から会場準備に至るまで、大変なご負担をお掛けしたにもかかわらず、快くお引き受け頂きましたこと、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

また、裏方としてお力添え頂いた20回生 三島淳二先生、当日の司会をお務め頂きました28回生 尾関伸司先生、本当にありがとうございました。

今回は、藤田学園理事長 星長清隆先生にも大変ご多忙の中、ご出席頂くことが出来ました。藤医会会长 黒田先生の挨拶に始まり、星長先生から藤田学園の近況を約15分間、PPTを用いてご紹介頂きました。藤田学園の最近の素晴らしい発展の歴史をご披露頂き、

関東圏の皆様に喜んで頂くことが出来ました。続いて、東京支部で1回生の斎藤成明先生に乾杯のご発声を頂戴し、歓談に入りました。会の途中では、私から藤医会活動の近況と学園の最近の発展をご紹介させて頂きました。そして、最後に平野先生から閉会の辞を頂き集合写真撮影をして無事終了いたしました。そのまま二次会に移行しましたが、18名の先生方にご参会頂きました。

また、今回は、藤田医科大学 羽田クリニック 事務部 エグゼクティブメディカルサポート担当部長 荻谷拓郎 様にもご出席頂き、羽田クリニックのご紹介も頂きました。ありがとうございました。

次回、令和7年11月15日（土）に開催を予定しておりますので、奮ってご参加ください。

（藤医会理事 松山 裕宇）

### ご参加いただいた先生

斎藤 成明 先生 (1)・脇田 正実 先生 (2)・丹治 英明 先生 (3)・吉岡 巍 先生 (3)・平野 功 先生 (4)  
金崎 章 先生 (4)・高梨 勝男 先生 (4)・高橋 由光 先生 (4)・市川 文隆 先生 (4)・三輪 正人 先生 (4)  
米田 敬 先生 (6)・亀井美登里 先生 (7)・市川 陽子 先生 (7)・宇留間善之 先生 (9)・木村 知史 先生 (10)  
細部 千晴 先生 (10)・柳下 正人 先生 (11)・大川原 浩 先生 (13)・的場巳知子 先生 (13)・桑原 勝孝 先生 (16)  
森 紳太郎 先生 (19)・三島 淳二 先生 (20)・加藤 利奈 先生 (21)・黒田 理佐 先生 (21)・平野 資晴 先生 (21)  
牛場 直子 先生 (23)・真鍋 雄太 先生 (24)・鹿野 晃 先生 (25)・矢木 康人 先生 (25)・原 貴之 先生 (26)  
林 京子 先生 (28)・尾関 伸司 先生 (28)・辻川 華子 先生 (29)・大崎 卓 先生 (31)

藤田学園 理事長 星長 清隆 先生

藤医会

黒田 誠 先生

松山 裕宇 先生

同窓会秘書 青木 珠実 様

羽田クリニック 荻谷 拓郎 様

### 東京支部会参加のお礼

この度は、第4回藤医会東京支部会の盛会、心よりお喜び申し上げます。当日は、星長理事長の冒頭挨拶においても羽田クリニックを紹介いただき、その後の歓談では同窓生の先生方には名刺交換等に快く応じてください、当院への高い関心と期待の言葉も多数お寄せください感謝申し上げます。目下、当院は営業施策として国内エグゼクティブ向けの健診クラブの会員募集に注力しております。当クラブは、国内最新クラスの検査機器と大学病院ならではの知見・技術をもって、“超早期発見”も可能な高精度な健診を提供しています。また、上質な和モダン空間、健診専用個室、コンシェルジュサービス等により、くつろぎながら受診いた

だけます。同窓生の先生方、ご家族様、知人様等、ご関心をお持ちくださる方がいらっしゃいましたらご連絡・紹介をいた

だけますと幸いです。藤医会ならびに同窓生の先生方の益々のご清栄をお祈り申し上げます。

藤田医科大学 羽田クリニック  
営業企画担当部長 荻谷 拓郎



# 2024 藤田学園ホームカミングデー開催報告

## ホームカミングデー開催内容

藤田学園同窓会 会長 松山 裕宇

開催日 2024年10月26日 (土)

### 第一部 キャンパス見学会

● 11:00 ~ 15:00

総合受付 病院前「フジタモール」芝生広場 受付時間 10:30 ~ 11:00 (名札、Mapと昼食券配布)

(※ フジタEXPO2024 (学園祭)、オープンキャンパス、市民公開講座など)

### 第二部 懇親会

● 18:00 ~ 20:00

受付時間 17:00 ~ 会場 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 7F「ザ・グランコート」

今年も2024年10月26日 (土) に、2024藤田学園ホームカミングデー (HCD) を、ANAホテルグランコート名古屋で開催致しました。

午前中には、フジタEXPO2024も同時開催され、80名弱の方に学園見学して頂きました。卒業生の皆様には懐かしく、そして活気にあふれた新しい学園を目にして頂けたことと思います。そして、懇親会では、卒後周年記念表彰対象の1974年卒: 4名、1984年卒: 45名、1994年卒: 83名を含む、約350名の卒業生の皆様にご参加頂きました。お忙しい中、お集まり頂きましたこと、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

昨年はコロナ明け4年ぶりとなるホームカミ

グデーでありましたため、進行方法に迷いがあり、至らない点が多かったのではと反省させられました。

今回は壇上での記念表彰式に統一して、卒後周年グループ毎の記念写真撮影の機会などを設けさせて頂きましたので、思い出に残る1枚が撮影できたのではないでしょうか。

特に、医学部7回生の皆様には、堀口明彦ばんたね病院院長のお声がけもあり、16名以上のご参加を頂くことができました。やはり医学部からも多数のご参加を頂きますと、ホームカミングデー懇親会が華やぎ、そして引き締まる印象を受けますのは私だけでしょうか?

来年も、今年同様一人でも多くの医学部卒業の



2024 藤田学園ホームカミングデー集合写真



湯澤学長による乾杯



医学部7回生表彰 (柳瀬 晃先生に代表をお務め頂きました)



医学部7回生集合写真

皆様にもお集まりいただけけるよう、藤田のおもてなしを提供できる体制を整えて参ります。

なお、来年は故藤田啓介総長の生誕100周年に



医学部7回生2名と救命センター仲間

なります。卒業生の皆様で一緒に祝いをして、改めて心を一つにする機会にしたいと考えております。

何卒お力添え頂きますよう、お願い申し上げます。



医学部17回生集合写真

## 藤田学園 ホームカミングデー終了後の藤医会二次会開催 報告

開催日 2024年10月26日(土) ホームカミングデー終了後

会 場 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 28階「スカイバンケット クリスタルルーム」

ホームカミングデー懇親会に続いて、28階クリスタルルームにて、藤医会二次会を開催致しました。

湯澤学長や小野学園長にもご出席頂き、約40名弱のご参加を頂きました。

今回、久しぶりに平光先生にワインのセレクトをお願いし、ホテルには名古屋飯をお料理メニューに取り入れて頂いて、美味しい二次会軽食とワインを味わいながら、和気あいあいと時を過ごすことができました。

来年の医学部表彰対象学年は、8回生と18回

生になります。

既に今回と同様、藤医会二次会の会場も確保しておりますので、是非、プチ同窓会や、部活・クラブ仲間とのOB・OG会の場としてもご利用しながら、皆様のご予定に組み入れて頂きますよう心よりお願い致します。

そして、先述の如く、来年は故藤田啓介総長の生誕100周年になります。卒業生全員が心を一つにする大切な機会にしたいと考えておりますので、お力添えの程、何卒よろしくお願い申し上げます。

### ～2025 藤田学園ホームカミングデー 学園見学案内（予定）～

開催日 2025年10月25日(土) 会場 藤田医科大学(病院前「フジタモール」芝生広場にて受付)

受付 10:30 自由見学 11:00 引率見学 13:00 解散 14:30

### ～2025 藤田学園ホームカミングデー懇親会 開催案内（予定）～

開催日：2025年10月25日(土) 会場 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 7F「ザ・グランコート」

受付開始時間 17:00、開場 17:30 開宴 18:00

### ～藤医会二次会～

開催日 2025年10月25日(土) ホームカミングデー終了後

会場 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 28階「スカイバンケット クリスタルルーム」



藤医会二次会 懇親会風景



藤医会二次会 集合写真

# 藤医会総会・教授就任記念講演会・懇親会 のお知らせ

## 藤医会からのご案内

### INFORMATION

**日 時** 令和7年2月15日(土) 午後4時30分～

**場 所** 名古屋観光ホテル  
総会・講演会:3階 楠の間

**会 費** 10,000円

#### ① 総会:午後4時30分～6時

※藤医会総会での議案は「代議員」により承認されることになりますのでご了承下さい。

#### ② 卒業生教授就任記念講演会:午後6時～7時

医学部内科学 臨床教授 林 正道 (19回生)  
医学部精神神経科学 臨床教授 岸 太郎 (25回生)

#### ③ 卒業生教授就任懇親会:午後7時～8時30分

美味しいワインもそろえてお待ちしておりますので、  
同期の皆様をはじめ、奮ってご参加下さい。

## 藤医会の正・副会長の任期 告示

藤医会の正・副会長の任期(第5期目)は、令和6年12月をもって終了いたします。

次期会長ならびに副会長に立候補される方は、令和7年1月18日(必着)までに、

①略歴、②近影、③立候補趣旨(400字以内)の三点を藤医会事務局にお送りください。

会長の定員は1名です(副会長は5名以内、会長が選任し総会で承認)。これを超える立候補があった場合は、令和7年2月総会前までに選挙を行います。選挙の結果を令和7年2月の総会に諮り、総会の承認を得て就任となります。

選挙管理委員長、藤田学園常勤監事 内藤健晴(1回生)

## 藤医会事務局

**住 所** 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98 藤田医科大学2号館 2階  
一般社団法人 藤医会(藤田医科大学医学部同窓会)

**電 話** ①藤田医科大学2号館 2階 藤医会室 0562-93-4025 (月・水・木 午後2時～4時30分)  
②藤田医科大学2号館 14階 管理室 0562-93-2794 (月～金:午前10時～午後3時30分)

**FAX** 0562-93-4021